



けすぞう新聞

2024年11月発行
NO.83
播磨町消防団女性分団

雲ひとつない、絶好のフェスタびより

みんなのまちはみんなで守ろう—防災フェスタ2024—

2024年11月3日、加古川市の商業施設「アリオ加古川」(加古川市別府町)で開催された防災フェスタ2024に参加しました。11月としては記録的な大雨となった前日から一転、雲ひとつない晴天の中、たくさんの来場者で大賑わいでした。小さい子に大人気のはたらく車歌謡ショーに続いて、防災啓発劇「救急車が来るまでにあなたにもできること～白雪姫編～」を披露しました。



高所活動車と
青空を背景に

119番通報から救急車の到着まで、おおよそ10分。待つ時間にも救急救命が大切です。

白雪姫のお話にけすぞう君が登場し、魔女や小人を巻き込んで、心肺蘇生法やAEDの使い方を説明しました。



白雪姫は非常持ち出し袋に命を助けられました。



けすぞう君を指さして「あれはおうじさま？」とママに聞く子、一点集中して見る子、小さい子ども達も興味津々でした。

けすぞう君が登場すると、会場はどよめきと笑いの重奏になりました。胸骨圧迫(心臓マッサージ)を説明時は「あのスピードね」と、うなずきと呟き声、毛布と物干しざおで簡易担架を作り、白雪姫を搬送時は「えー!!あれだけで運べるのね」と驚きの声が聞こえてきました。最後は多くの方から拍手喝さいを頂き、無事終了いたしました。

その対応は「○」か「×」か・・・防災クイズ!!

「こども防災キャンプ」に参加しました

2024年10月5、6日蓮池小学校4～6年生が対象の「こども防災キャンプ」が開かれました。父親有志でつくる「灯足る(ほたる)の会」が企画・運営するイベントです。女性分団は2日目に「防災クイズ(地震編)」を実施しました。クイズを楽しみながら、地震発生時の適切な対応を身振り手振り、時には一緒に体を動かしながら解説しました。



正解を伝えると「やった～」「いえ～い」の歓声。「非常持ち出し袋を準備済みの人は手を挙げて」と言うと、挙手と共に「三つ作っているよ」と頼もしい声も聞こえてきました。

お問合せ 播磨町企画総務部 危機管理課
電話番号: 079-435-0991

播磨町 女性分団

検索

私たちの活動、けすぞう新聞はこちら

